

女性なら、受けなきゃソン!がん検診

子宮頸がん検診、乳がん検診は、大腸がん、胃がん、肺がん検診と並んで、検診がとりわけ有効ながんです。しかも、子宮頸がん、乳がんは、ウイルス感染や女性ホルモンが関係しているため、他のがんとちがって、**30~40歳代の若い世代に多いがん**です。そして、年間1万人以上の女性が、この2つのがんで命を落としているのです。

このため21年度から「**女性特有のがん検診事業**」がスタートしています。対象年齢に該当している女性の方に、乳がんや子宮頸がんの「がん検診無料クーポン券」とがん検診手帳を送付し、検診受診を呼びかけています。クーポン券が送られてきたら、迷わず検診を受けましょう。それが、世界一安くとても有効な「**がんで命を落とさないための特効薬**」です。

これを機会に**最低2年に1度、継続的に検診を受け続ける**ことが大事です。

「乳がん」ってなに?

乳がんは、女性ホルモンの刺激を受けてできる乳腺(お乳をつくる外分泌組織)のがんで、40代後半にもっとも発生しています。女性にできるがんのなかで一番多く、年間4万人がなっています。

「子宮頸がん」ってなに?

子宮頸がんは、子宮の出口の部分にできるがんで、ヒトパピローマウイルスの感染が主な原因とされ、過去20年でみると20~30代に急増しています。

私たちの2人に1人近くが、がんになり、3人に1人が、がんで命を落としている現実があります。

国東市自殺予防対策啓発講演会を開催します

みんなで考えよう ~ うつ病や自殺は身近な問題です ~

3月は自殺対策強化月間

関心をもってください!

悩みを抱えている人、誰かに助けて欲しいと思っている人があなたの身近にもいるかもしれません。その人を守るため自分にできることを考える機会にさせていただけると幸いです。

●3月22日(火) 午後6時~7時30分

●武蔵 セントラルホール

入場無料

プログラム

講演「死んだらアカン!命の灯台・東尋坊からのメッセージ」

講師: NPO法人「心に響く文集・編集局」代表理事

茂 幸雄(しげ ゆきお)氏

テレビの特集番組
でもおなじみ

人生のどん底から立ち直った人たちの実話や、命を落とす瀬戸際で助かった人たちの話、そういった人たちから頂いた手紙などをもとに、東尋坊の“ちょっと待ておじさん”が活動の中で感じる“**命の大切さ**”をお話しします。

問い合わせ ▶ 国東保健センター ☎0978-73-2450